

賀茂通信 (かもめーる)

10月は里親月間です

静岡県賀茂健康福祉センター
賀茂保健所
賀茂児童相談所
賀茂知的障害者更生相談所

里親とは、何らかの事情により家庭で生活出来ない子どもを、自分の家庭に迎え入れて養育する人のことを言います。

里親はこうした社会的養護を必要とする子どもに温かな家庭的養育を提供するとともに、子どもの健全な育成を図るため、日々活躍しています。



施設ではなくなぜ里親なの？

平成28年に児童福祉法が改正され、家庭養育優先の原則が示されたことから、施設のような集団生活ではなく、里親のような家族単位で子どもを育てることを優先する方針が示されました。今後も社会的養護における里親の役割が一層期待されています。現在、里親委託の推進に向けた様々な取組がされており、その1つとして里親の新規登録を募集しています。

どんな人がやっているの？

子どもの養育に対する理解や豊かな愛情があること、健康で経済的に安定していること、欠格事由に該当しないこと等の要件を満たした方々です。里親になるためには、申請後に訪問調査や研修を受けていただきます。

※調査結果によっては里親登録をお断りすることもあります。



里親についてもっと知りたい方は

児童相談所又は児童家庭支援センター「スマイル」にお電話ください。里親制度についてご説明します。

お問い合わせ先

賀茂児童相談所 (8:30~17:15)

☎(0558)24-2038

静岡恵明学園児童家庭支援センター「スマイル」

☎(055)983-0555



健康福祉関係の月間・記念日など (9~11月)

9月	★健康増進普及月間★食生活改善普及運動月間★がん征圧月間★県地域医療を考える月間★発達障害福祉月間 ★防災の日(1日)★下田総合庁舎福産品販売会(4日~5日)★県障害者スポーツ大会(7日~12月21日) ★救急の日(9日)★救急医療週間(7日~13日)★自殺予防週間(10日~16日) ★老人の日(15日)★動物愛護週間(20日~26日)★認知症の日(21日) ★結核・呼吸器感染症予防週間(24日~30日)★環境衛生週間(24日~10月1日)
10月	★里親月間★骨髄バンク推進月間★浄化槽強調月間★乳がん月間★臓器移植普及推進月間★県総合防災訓練 ★麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動(~11月)★赤い羽根共同募金実施期間(~3月31日) ★薬と健康の週間(17日~23日)★ふじのくに健康福祉キャンペーン・県民福祉の日(20日) ★県戦没者秋季追悼式(23日)
11月	★オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン★ノロウイルス食中毒予防強化期間(~2月) ★社会福祉施設防災の日(1日)★いい歯の日(8日)★全国糖尿病週間(9日~15日) ★アルコール関連問題啓発週間(10日~16日)★介護の日(11日)★女性に対する暴力をなくす運動(12日~25日) ★静岡県健康福祉大会(21日)★医療安全推進週間(23日~29日) ★性の健康週間(25日~12月1日)★麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動静岡大会(29日)

「気づく」「聴く」「つなぐ」「見守る」で守ろう

みんなの“いのち”

— 9/10 ~ 9/16 は「自殺予防週間」です —

皆さんの周りに、いつも表情が暗い、最近元気がなくて心配 ... といった人はいませんか？

そういった人の中には、うつ病などのメンタルヘルス不調に陥ったり、最悪の場合、死を選ぶ人も少なくありません。（令和6年度自殺者数：静岡県 555 名、賀茂地域 7 名）

自殺は、その多くが様々な悩みや問題により「追い込まれた末の死」と言われており、私たち誰にでも起こりうることです。

大切な人・仲間の“いのち”を守るために、

4つのキーワードで支え合っていきましょう。

気づく

“いつもとは違う”様子
(こころのサイン) は ありませんか。

- 感情が不安定になる
- 性格が急に変わったように見える
- 身なりに構わなくなる
- 関心があったことに対して、興味を失う
- 職場を休みがちになる
- 交際が減り、ひきこもりがちになる
- 極端に食欲がなくなり、体重が減少する
- 不眠がちになる
- 様々な身体的不調を訴える
- 酒量が増える

聴く

悩みを打ち明けてくれたら、
まずはじっくり話を聴きましょう。

- 受容
本人の気持ちをそのまま受け止めましょう。
相手のことばをじっくり待ち、聞き役に努めましょう。
- 共感
相手の気持ちに寄り添い、ねぎらいの気持ちを言葉で伝えましょう。

専門の相談機関につなぎましょう。

- こころの電話（賀茂）
0800-200-2326
- 静岡いのちの電話
054-272-4343
- 静岡県精神保健福祉センター
054-286-9245

つなぐ

温かく寄り添いながら、
じっくり見守りましょう。

自分を気にかけてくれている人がいると感じると、とても勇気づけられます。
今までどおり、自然な雰囲気ですぐ声をかけ、体や心の負担が減るよう配慮しながら、焦らず温かく見守りましょう。

見守る

9月9日は 救急の日

みんなで考えよう！ 賀茂地域の救急医療

今、高齢化や人口減少による医療資源不足が進んでいます。
このため、安全・安心な暮らしを守るためには、
正しい救急医療への理解と適切な利用が不可欠です。

救急の日・救急医療週間とは

毎年9月9日には『救急の日』として、防災・医療啓発活動が行われます。
また、9月7日～13日は『救急医療週間』として、住民一人ひとりが
救急医療について正しく理解する機会としています。

賀茂地域の現状

人口減少等により、病院や診療所等の医療機関や救急車等の数は限られています。
最近では救急車出動件数も増加傾向にあり、軽症でも搬送されている実態があります。
そのため、「何でもすぐ病院へ」ではなく、本当に必要なときにだけ利用することが
求められています。



正しい医療の かかり方

- 急なケガや病気の場合はまず身近なかかりつけ医へ相談しましょう。
- 緊急性がない場合は診療時間内に余裕を持って受診してください。
- 日常生活での日焼け痛みや虫刺されなど軽度の場合、自宅で冷却したり、市販薬で対処しましょう。

迷った場合には以下へご連絡ください



子どもの症状
(おおむね15歳未満)



静岡県こども
救急電話相談

#8000

24時間受付

大人の症状
(おおむね15歳以上)



救急安心
電話相談窓口

#7119

24時間受付

緊急・重症のときは迷わず119番へ！



一人ひとりが正しい知識と判断力を持ち、お互い助け合う
ことで、将来にわたり、安心して暮らせる社会になります。
今後とも、ご家庭、ご職場、ご近所皆様で協力しあって、
安全・安心な賀茂地域づくりにご協力をお願いします。



結核

過去の病気と 思っていないですか？

日本では、今でも**1日に28人**の
新しい結核患者が発生しています。

*データは令和5年の集計結果



? このような症状は続いていますか？

咳・
たん



身体の
だるさ



寝汗を
かく



食欲が
ない



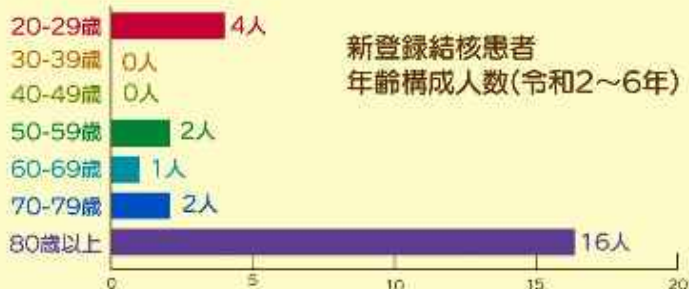
体重
減少



発熱



- 結核は、複数の薬を6～9か月毎日きちんと飲めば**治る病気**です。
- 重症化や感染拡大を防ぐためには、**早期発見・治療が重要**です。
- 症状がわかりにくいので、毎年**胸部レントゲン検査**を受けましょう。



賀茂地域における現状

- ・80歳以上の方に多い傾向です。
- ・近年20歳代にも患者がみられるようになりました。
- ・市町や職場の健診で結核が見つかる場合もあります。



いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

生きがいと健康づくり
イメージキャラクター
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中 531-1(静岡県下田総合庁舎 4階) 電話 0558-24-2032 FAX 0558-24-2159

ホームページ <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/fukushicenter/kamokenkofukushi/index.html>